

< B コース①仕事と介護の両立推進事業 >

平成 29 年 2 月 27 日  
有限会社足立ケア 21

企業名	有限会社足立ケア 21
所在地	東京都足立区伊興三丁目 12 番 12 号
業種	医療、福祉
常用労働者数	2 人
事業内容	訪問介護事業、居宅介護支援事業
ホームページ	<a href="http://adachicare21.wixsite.com/home">http://adachicare21.wixsite.com/home</a>
1 ニーズ調査	
①実施日及び実施方法	アンケートを平成 28 年 12 月 1 日全従業員に配布、平成 28 年 12 月 14 日回収
②対象者数、回収数、回収率	対象者 11 名、回収数 11、回収率 100%
③調査結果概要（調査により明らかになった課題）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について 現在介護している 3 名を含め、公的介護保険に対する熟知度が高かった項目中 83%に○で回答した。現在支援の対象となる可能性ある従業員を意識して継続的周知努力の必要あると思われる。</li> <li>・今後の従業員の介護見込みについて 5 年以内介護する可能性（かなり高い 7 名、少しある 3 名）。現在支援の対象となる可能性ある従業員を意識して継続的周知努力の必要あると思われる。</li> <li>・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 社内制度の内容までわかる 2 名、知っている 2 名、わからない 7 名、制度が無い 0 名。現継続的周知努力の必要あると思われる。</li> <li>・仕事と介護の両立に関する不安について 非常に不安 1 名を含め不安があるものは 9 名。訪問介護という仕事から介護の内情を熟知しており、保険制度に対する理解度が深くて、不安はあるという結果だった。社内制度を周知させ不安のレベルを下げる必要がある。</li> <li>・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、仕事と介護を両立する」が 6 名。一方「今の仕事を辞めて介護に専念する」が 4 名。11 名中 9 名が週当たりの労働時間が 2～10 時間の（介護保険制度を熟知した）パート従業員であることを考慮すれば、両立はそれほど難しくはないはずであるが、4 名は親子の愛情や責任感などで介護に専念したいのだろうと推測できる。介護休暇などの社内制度を周知し、両立させてもいいと思う従業員が増えてほしい。</li> </ul>
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況	
① 設置日・メンバー	平成 28 年 12 月 1 日 介護相談員 2 名により設置
② 運営の状況（開催日、検討内容及び参加者数）	介護 PT（プロジェクトチーム）会議を月一回開催 平成 28 年 12 月 9 日 就業規則の改定について 2 名 平成 29 年 1 月 25 日 社内周知方法について 2 名 平成 29 年 2 月 25 日 パート従業員一人の面談（介護の将来不安があり、常勤の兼務先を辞め当社で正社員になれば介護休暇規定が有利であることの話し合い）について 2 名
3 策定した取組計画（内容及び取組時期）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ H29/2～ 月一回の個人面談実施</li> <li>・ H29/2～ 掲示板・メールなどによる社内規定改定の通知</li> </ul>	